

実物元素周期表

～ボタンを押して本物を見てみよう～

？ 「周期表」って何だろう？

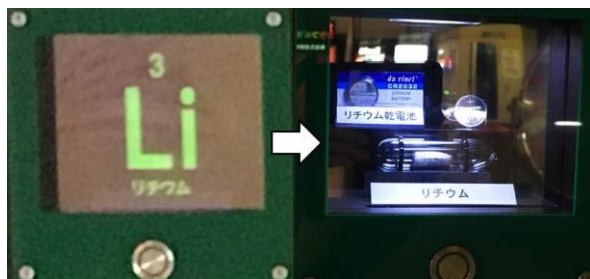
ロシアの化学者ドミトリ・メンデレーエフは、原子を重さの順に並べてみると、一定の周期でよく似た性質のものが現れることに気づきました。このような規則性を考えて並べた表が周期表です。詳しくは下記のエレメント・サーチボックスで調べてみましょう。



？ 実物元素周期表の特徴ってなに？

この展示品には、118の箱があり、中には元素の実物とそれが利用されている物が入っています。ボタンを押すと箱の中身が見られる仕組みになっています。ただし、体にとって非常に危険な物質もありますので、そこには放射性物質のマークを入れ実物展示はしていません。

また、手前にあるエレメント・サーチボックスでは、タッチパネルを操作することによって、118の元素の紹介や、これらの物質を利用した実験の様子を映像で見ることができます。



？ エレメント・サーチボックスって何だろう？

エレメント・サーチボックスでは大きく4つのコンテンツを見ることができます。以下4つのコンテンツの解説です。

- ① それぞれの元素の特徴を分かりやすく見ることができます。美しい元素写真にも注目です。
- ② 子供向けのやさしい周期表の解説です。元素をキャラクター化し、元素に親しみがもてるように工夫をしています。
- ③ 私たちの生活で使われているものなどがどのような元素で構成されているのかを調べることができます。
- ④ 元素のおもしろい性質をいろいろな実験映像を見ながら確かめることができます。



？ 調べてみよう！どんな元素があるのかな？

※科学センターに来て実物でも確かめてね。

- ① カルシウムの色は何色だろう？答えはカルシウム（Ca）のボタンを押して調べてみよう。
 1. 黒色 2. 白色 3. 銀色
- ② 118の元素のうち、金属（主に銀色でキラキラしたもの）は何種類あるでしょう。
 1. 1～10種類 2. 11～20種類 3. 21種類以上

（※答えは下にあります）

探究・研究コーナー！ 調べてみよう！

周期表にはよく似た元素が並んで配置されています。同族元素、典型元素、遷移元素、金属元素、非金属元素などという言葉もありますが、それらの言葉を調べて周期表の配置について研究してみましょう。価電子の数にも注目してみてください。

※ ① 3. 銀色 ② 3. 21種類以上